

支部だより

平成 25 年
4月1日(月)
第 20 号

会員
だより

海人の街の架け橋！

【報告】工事従事者 座間味 栄良
「糸満」の地名の由来に、琉球王朝時代に8人のイギリス人が漂着したことから、英語の「Eight Man (イトマン)」がなまったものとする説や、「魚の集まる所」という意味の「イジュマル」が「イチュマン」→「イトマン」に変化したとする説等があります。このように海人の街として歴史のある糸満漁港に、平成24年3月、糸満と西崎を結ぶ「にじ」のような架け橋が開通しました。(下り暫定2車線)



株式会社 呉屋組
代表取締役社長 呉屋 明

弊社でもこの事業の一環として、「平成16年度糸満高架橋下部工(P9、P10)」、「平成19年度糸満高架橋下部工(P8)」、「平成23年度糸満地区電線共同溝(その1)」にたずさわることが出来、地元企業として誇りに思います。糸満道路の開通に伴い、国道331号、糸満ロータリーの交通渋滞が緩和され、空港から南部地域への交通アクセスが便利になりました。弊社も糸満西崎に立地しており、通勤時にも時間短縮となり、道路利用者として非常に便利さを感じます。ただ、時間帯によっては、一部区間で交通渋滞があり、一日も早い4車線供用が待たれるところです。

会員
だより

舗装性能の長期保証試行の取組み！

今回は、当社が読谷村座喜味で施工している、沖縄総合事務局発注の現場を紹介したいと思います。この工事は、道路舗装性能の長期保証の試行工事で、受注者である当社が舗装構造提案を行い、5年後の路面のわだち掘れ量とひび割れ率の2項目についての基準値を保証するものです。他県での実績などの情報を頂きながら、舗装構造を提案し現在施工中であります。何かと、公共工事に激しい目が向けられる昨今ですが、一定の品質を、より経済的に実施していくこの様な取り組みは、今後より一層必要になるのではないのでしょうか。本格的な施工開始が、今年の1月からでしたので、工期的にかなり厳しい現場ではありますが、3月末の完成と道路開通に向け、職員一同日々奮闘中です。この支部だよりが発行される頃には、開通となっていると思いますので、是非、通行してみたいと思います。場所は、読谷村役場に面している読谷バイパスです。

株式会社 佐藤渡辺
沖縄営業所長 藤井 雅広



活動報告・トピックス



① 第79回 道路美化・清掃活動

今年度最終のボランティア
天候に恵まれさわやかに！

平成24年度最後、通算79回目となる道路美化ボランティア活動を3月19日(火)に後半Gにて実施しました。前日の月曜日は、風雨が厳しい悪天候で、石垣市では、冠水した側溝に流され死亡するという事故や米島では、竜巻?で車が飛ばされる等の被害も出ました。那覇市でも雷がゴロゴロし、結構強い雨が降り、2月が降雨で中止となった事もあり、明日はどうか～と心配になる天気でした。しかし、当日は雨は上がり、薄曇りではありましたが、時折陽が差す絶好の日和となり、今年度最終の美化活動に、16社20名の皆さんが爽やかな汗をかきました。今年度は、全12回の内、3回(6、10、2月)が台風等により中止、9回の実施となりました。大変お疲れ様でした。4月からの25新年度も宜しくお願いします。

前回は中止で、2ヶ月分の大量ゴミとなりました



今月の主な活動予定

新年度のスタートです！
頑張っていきましょう！！

- ① 第80回道路美化・清掃活動 [前半 Guru]
 - ・日時：4月16日(火)
 - ・場所：旭橋～山下間 (R58号、R331号)
- ② 平成24年度決算会計監査
 - ・日時：4月19日(金)
 - ・場所：事務局
- ③ 平成25年度第1回幹事会
 - ・日時：4月23日(火)
 - ・場所：事務局会議室

企画・広報委員コーナー

【高江洲 修(大成UTツリ)】

年度末は「シワ～ス」？

土木建築業界の最も忙しい3月が、いわゆる年度末が、あと数日で終えようとしています。今年も例年同様、2月中旬頃から施工班が足りない状況が出始め、3月になると労務・機械ともパンク状態になり、協力業者には、休日出勤・残業等、顧客には、行程の調整等をお願いする日々が続いています。

年度末の忙しさに追い打ちをかけるのが「雨」なのですが、今年は例年に比べて雨が少なく、各業者ともかなり助かったのではないのでしょうか。以前に比べたら工事は平準化しているのだろうか、もう少しどうにかならないのだろうか?と、毎年同じような事を考えているような気がします。政権が変わり、公共事業の役割は以前に比べて見直された感はあるが、仕事量の平準化がなされなければ、若者に魅力のある業界として変革・発展していかないのではないだろうか。

インターネットの天気予報を数時間毎に確認し、喜んで、落込んだり、携帯電話の着信番号をドキドキしながら確認する日々、「シワ～ス」(心配)日々も少しで終わりです。(終わった～)

平成25年度は、公共工事の増加が見込まれています。年度末に「シワ～(ス)」しないように頑張っていきましょう！

ちょこっと一言！

「四月馬鹿」!

「四月馬鹿」/エープリル・フールとは、皆さんよくご存知のように、欧米の習慣で、4月1日の午前中に軽いそをついて人をかついても許されるという風習です。「人を担ぐ」ので、当然のことながら、その嘘は、最後には「冗談・ジョーク」として、笑いに変わるようなものでなければならぬのです。しかるに、昨今は、インターネット等で、4月1日のみならず、年がら年中真偽の分からない色々な情報が飛び交う「年中馬鹿」の状態にあるのではないのでしょうか。

ところで、本日朝一番で大きなニュースが飛び込んできましたので、速報で提供致します。

これは、果たして笑って許してもらえるのでしょうか?

仲井眞知事
「辺野古埋立て
申請を承認」

えを「つまエ安スて今と「発古国仲
て反たたしル全プいでい何表のから仲
い映だのたカ保レましよう時し埋ら井
まさ、か?ム障イしよ質、ま立申眞
したせ県?「でのた!問承た。請知
た。民とのあ観つ。」に認。申出事
だ。本問の姿一かて、惚する。請出は
けだ当の問勢とらも知け「の認る日
「のにがもは「事てそか、める早
と思は、変述、国は答れ?る辺朝
と答い、わベウのオえは」と野

